

再評価【番号3】道路整備課

一般国道193号
海川谷工区

■ 一般国道193号 海川谷工区について

- ・ 県中央部を南北に結ぶ幹線道路
- ・ 第3次緊急輸送道路に指定
- ・ 「木頭すぎ」の木材搬出ルート
- ・ 急峻な山あいを海川谷川沿いに通過し、幅員狭小で見通しが悪い上に、山腹斜面からの落石や崩壊の危険性が高い
- ・ 事前通行規制区間

⇒ **通行の安全・安心度の向上は必須**



木材搬出状況

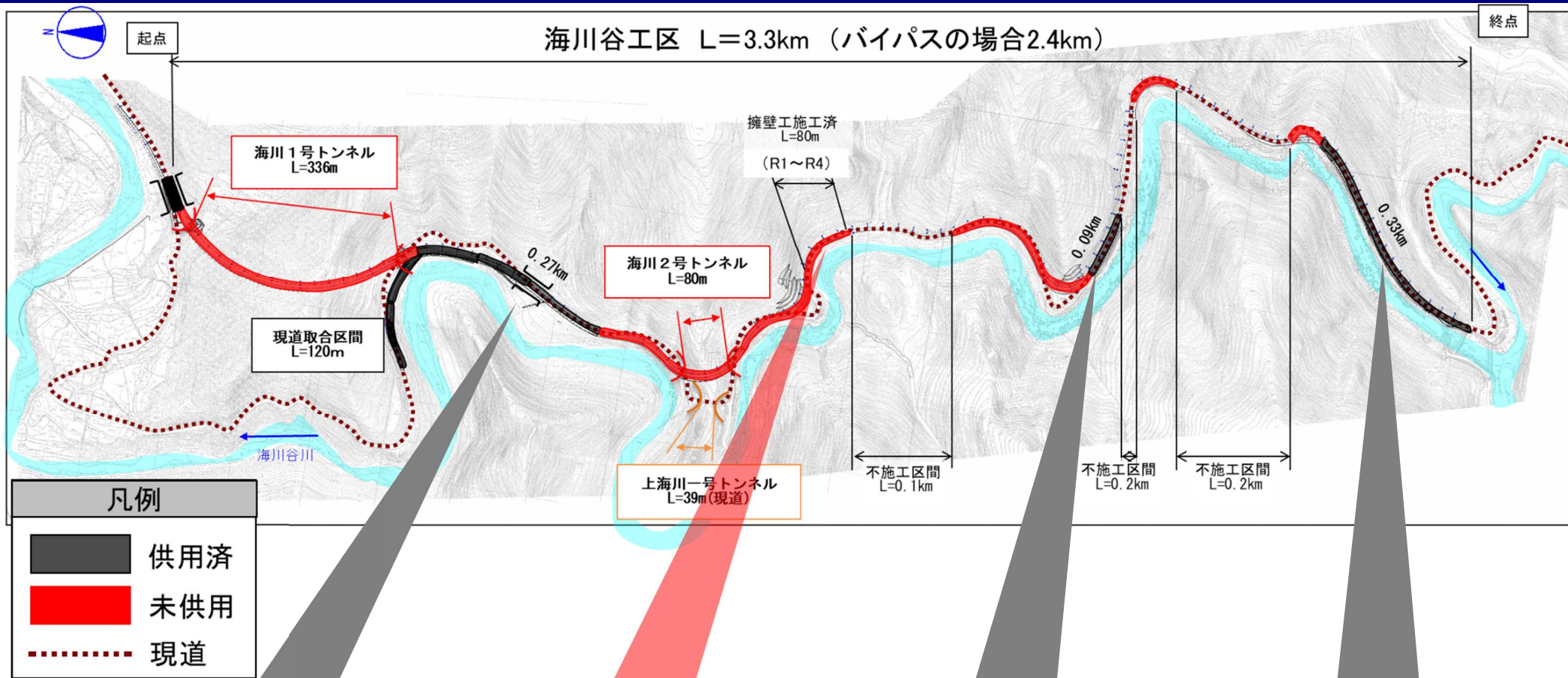


交互交通状況



落石状況





海川1号トンネル終点側
坑口付近 L=270m
(H27.3月部分供用)



現道拡幅区間
L=80m
(R1~ 施工中)

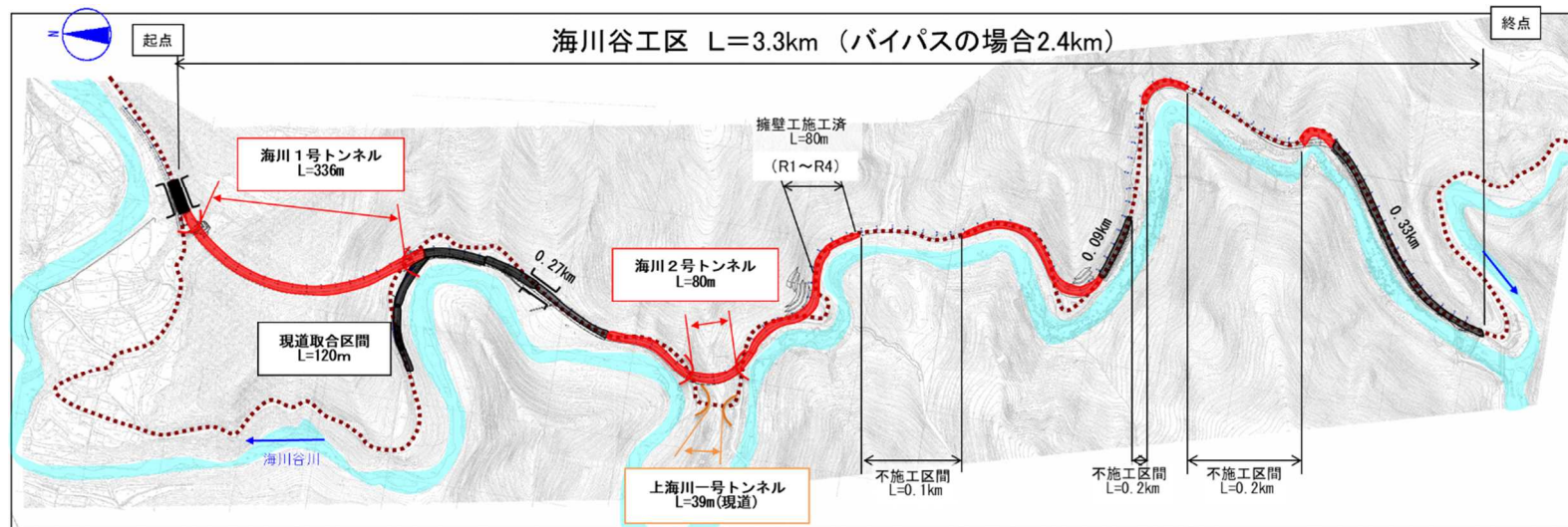


現道拡幅区間
L=90m
(H21.3月部分供用)



現道拡幅区間
L=330m
(H21.3月部分供用)

当初計画 (H30時点)



道路線形改良

- トンネル
- 現道拡幅
 - ・川側擁壁の非出水期施工
 - ・切土工(長大のり面)

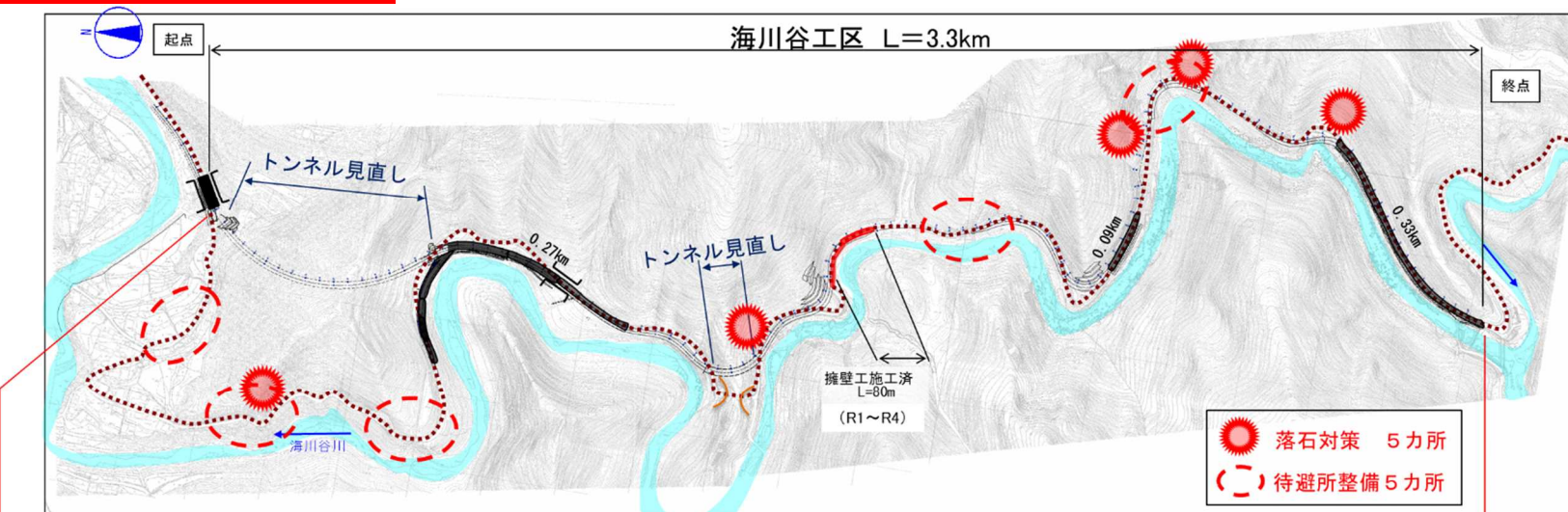
防災対策

- ・落石対策

整備効果の
早期発現に
時間を要する

見直し

変更計画 (R5)



防災対策に限定

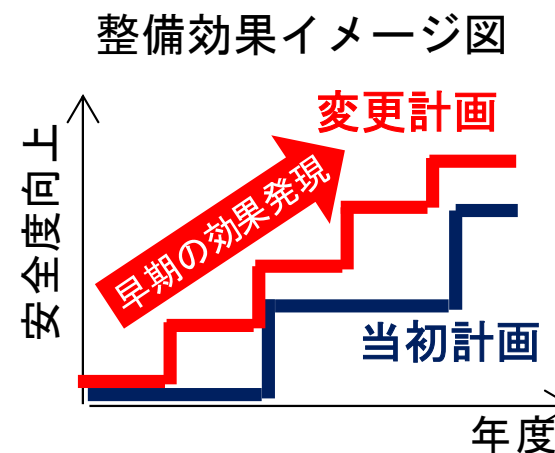
- ・落石対策
- ・待避所の整備

防災対策 (落石対策、待避所の整備)

【安全・安心】 現道通行の安全・安心度の向上

■ 安全・安心の確保

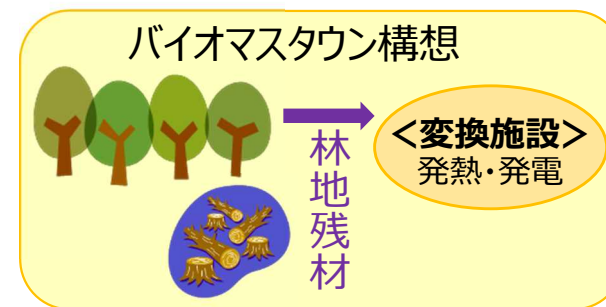
- ・防災対策に限定し実施することで、
早期の効果発現
- ・「落石対策」や「待避所整備」を推進
⇒**現道通行の安全・安心度の向上**



【産業振興】 地域経済の活性化

■ 物流の効率化

- ・「木頭すぎ」の木材搬出路の強化
⇒**木材輸送の効率化**
- ・「那賀町林業マスタープラン」、「バイオスタウン構想」
に基づく、森林資源を活かすまちづくりを推進
⇒**地域経済の活性化**



安全・安心

■ 安全・安心の確保

・現道通行の安全・安心度の向上

産業振興

■ 物流の効率化

・木材輸送の効率化、地域経済の活性化



■ 今後の対応方針（案）

計画を見直し、通行の安全を早期に発現させる事業として実施